

多摩川の中州の花暦

吉田 三夫*

Floral calendar of the state in the Tamagawa River,
Kawasaki City

Mituo YOSHIDA*

I はじめに

川崎市の地形は南東から北西にかけて細長く、長さは約30kmで、ウナギの寝床のようである。この約30kmに接して流れているのが多摩川である。川崎市にとって歴史的にも文化的にも多摩川は重要な位置を占めている。この多摩川の河原などの植生は、護岸工事やテニス場、野球のグラウンドなどレクリエーションの場所として利用されているために、河原の本来の植生は失われてしまって、二次的なものになっている。

昨年はこのような河原の植生の中でも比較的本来の植生が残っている立地の花暦を作成したが、今回は二次的、代償植生の花暦の作成に努めた。

II 調査方法

出来るだけ同じコースを観察するようにした。花が咲いている植物のメモを取り、貴重な植物は写真に撮り、採集して標本を作製した。調査日は月2回としたが、雨天が続く増水のために思うように調査出来ない月があった。調査日は次の通りである。4月14日、5月12日、5月29日、6月18日、7月8日、8月6日、8月28日、9月8日、10月7日、11月6日、11月20日。

III 調査地

調査地は川崎市多摩区中野島5丁目に接する河原の一部と中州である。ゼンリン住宅地図によれば、地番は東京都狛江市元和泉5丁目となっているが、川崎市寄りの位置である(写真1)。

今年は秋の長雨で、特に9月4、5日の雨で中州は水をかぶり、植物は全て倒れてしまった(写真2)。更に中州は10月の台風のためか、人為的かは明確ではないが、白い礫で覆われ、11月6日には、植物のかけらさえ目にする事が出来なかった(写真3)。

IV 目的

丘陵地、山地、市街地などの花暦は作成されているが、中州の花暦はまだ作成されていないと考えたので、中州の花暦の作成を目的とした。

V 結果及び考察

花暦は本文と写真の後に添付した。出現した植物数は113種であった。この内カキネガラシ、オオカワジシャ、オオイヌノフグリなど55種が帰化植物であるので、帰化率は約49%となり、前回調査した比較的河原の植物が残っている場所・43%に比べると高い。帰化率は自然破壊のバロメータと言われるが、これは人為的干渉を意味している。中州には人為的干渉は見当たらない。これは水害を絶えず受けているので、立地が攪乱され帰化率が高くなったと考えていい。

調査して気付いたことは、トマトが数株であるが、生育して花をつけていたことである。上流の河原で栽培されていたトマトの種かまたは人に食べられた種が、中州で芽を出したのだろう。

4月から7月にかけて湿地にはカワジシャとオオカワジシャが大群落を、礫地と砂地には8月までハルシャギクが花をつけて群落をつくっていた。秋の砂地にはイヌビエ、礫地にはオオイヌタデが花をつけて群落をつくっていた。湿地には、数株だが、カンエンガヤツリ、ヌマガヤツリが生育していた。

花期の長い植物としては、セイヨウタンポポ、カタバミ、コマツヨイグサ、オランダガラシ、ウシハコベ、ハキダメギク、コセンダングサなどが挙げられる。

花暦には花期の終わりを示す矢印がない植物名があるが、これは立地が水害を受けて、植物が倒れてしまい、調査が不可能になった為である。

河原特有の植物としてはカワラサイコしか出現しなかった。

Summary

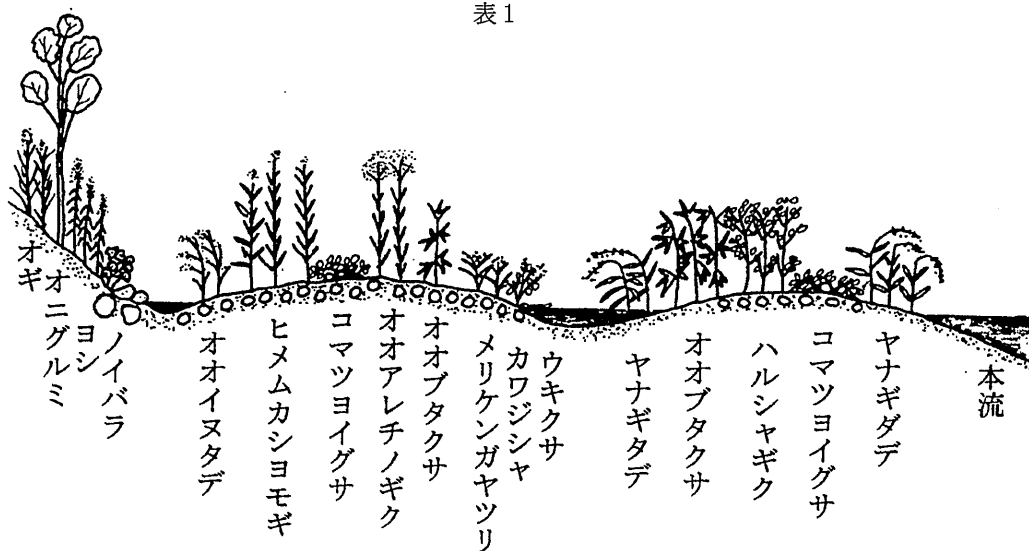
I had made a floral calendar in the state Tamagawa River. The floral calendar is as in the table. To have Noticed is a thing with high naturalization percentage. Land is wasted because of the flood damage and the naturalization plans will have invaded.

文 献

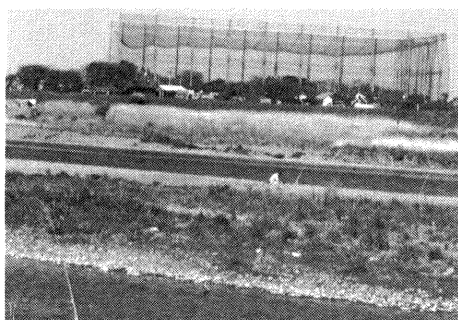
神奈川県植物誌調査会編 神奈川県植物誌(2002)
神奈川県生命の星・地球博物館

*川崎市青少年科学館

表1



2004.7.8 調査地模式断面図



2004. 4 .16 調査地風景



2004,10,7 増水で倒れてしまった中州の植物



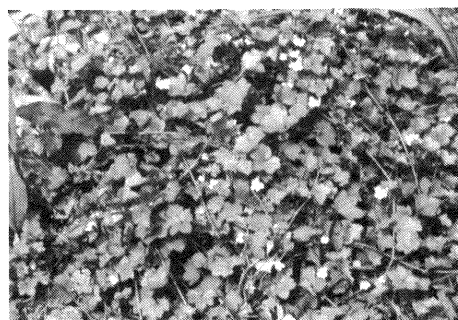
2004,11,6 何らかの理由で礫地になってしまった中州



2004,6,18 河原本来の植物・カワラサイコ



2004,6,18 水辺の帰化植物 オオフサモ



帰化植物 ツタバウンラン



帰化植物オオケタデ



帰化植物 ハルシャギク



野生化したトマト

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
カラシナ <i>Brassica juncea</i>		↓	↑	↑							
ヤハズエンドウ <i>Vicia angustifolia</i>		↓	↑	↑							
カキネガラシ <i>Sisymbrium officinale</i>		↓	↑	↑	↑						
セイヨウタンポポ <i>Taraxacum officinale</i>		↓	↑	↑	↑			↑			
ナズナ <i>Capsella bursa-pastoris</i>		↓	↑	↑	↑						
カワジシヤ <i>Veronica undulata</i>		↓	↑	↑	↑						
オオカワジシヤ <i>V. anagallis-aquatica</i>		↓	↑	↑	↑						
ギンギシ <i>Rumex japonicus</i>		↓	↑	↑	↑						
キユウリグサ <i>Trigonotis-peduncularis</i>		↓	↑	↑	↑						
ノミソヅリ <i>Arenaria sarpyllifolia</i>		↓	↑	↑	↑						
コヒルガオ <i>Calystegia hederacea</i>		↓	↑	↑	↑						
オオイヌノフグリ <i>Veronica persica</i>		↓	↑	↑	↑						
スカシタゴボウ <i>Rorippa islandica</i>		↓	↑	↑	↑						
ノゲシ <i>Sonchus oleraceus</i>		↓	↑	↑	↑						
ヘラオハバコ <i>Plantago lanceolata</i>		↓	↑	↑	↑						
ハハコグサ <i>Gnaphalium affine</i>		↓	↑	↑	↑						
タネツケバナ <i>Cardamine flexuosa</i>		↓	↑	↑	↑						
オランダガラシ <i>Nasturtium officinale</i>		↓	↑	↑	↑						
ケキツネノボタン <i>Rnunculus silerifolius</i>		↓	↑	↑	↑						
ヒメオドリコソウ <i>Lamium purpureum</i>		↓	↑	↑	↑						
オランダミミナグサ <i>Cerastium glomeratum</i>		↓	↑	↑	↑						
ハナダイコン <i>Orychophragmus violaceus</i>		↓	↑	↑	↑						
ホトケノザ <i>Lamium amplexicaule</i>		↓	↑	↑	↑						
カタバミ <i>Oxalis corniculata</i>		↓	↑	↑	↑				↑		
ハルシヤギク <i>Coreopsis tinctoria</i>			↓	↓	↓						↑

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
ノミノアスマ <i>Stellaria monosperma</i>			←	→							
コマツヨイグサ <i>Oenothera laciniata</i>			←								
アレチギンギシ <i>Rumex conglomeratus</i>			←			↑					
マメゲンバイナズナ <i>Lepidium virginicum</i>			←	→							
キツネアザミ <i>Hemisteptia lyrata</i>			←	→							
ミゾウジュ <i>Salvia plebeia</i>			←	→							
ブタナ <i>Hypochoeris radicata</i>			←	→							
アメリカフウロ <i>Geranium triptium</i>			←	→							
オヤブジラミ <i>Torilis scabra</i>			←	→							
オオスズメノカタビラ <i>Poa trivialis</i>			←	→							
クサヨシ <i>Phalaris arundinacea</i>			←	→	↑						
ノイバラ <i>Rosa multiflora</i>			←	→							
カモジグサ <i>Elymus tsukushiensis</i>			←	→							
ウシハコベ <i>Stellaria aquatica</i>			←								
ヤエモグラ <i>Glum spurium</i>			←	→							
ネズミムギ <i>Lolium multiflorum</i>			←	→							
ユウゲシヨウ <i>Oenothera rosea</i>			←								
イヌムギ <i>Bromus catharicus</i>			←	→							
ハキダメギク <i>Galinsoga quadriradiata</i>			←								
カラスムギ <i>Avena fatua</i>			←	→							
ヒエガエリ <i>Polygonum fugax</i>			←			↑					
ノボロギク <i>Senecio vulgaris</i>			←								
ナガミヒナゲシ <i>Papaver dubium</i>			←	→							
ハナウド <i>Heracleum sphondylium</i>			←	→							
スイズラ <i>Lonicera japonica</i>			←	→							

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
ヌカホ <i>Agrostis clavata</i>			↔	↔							
オニウシノケグサ <i>Festuca arundinacea</i>				↔	↔						
コモチマンネグサ <i>Sedum bulbiferum</i>				↔	↔						
メリケンガヤツリ <i>Cyperus eragrostis</i>				↔	↔						
イヌガラシ <i>Rorippa indica</i>				↔	↔						
カズノコグサ <i>Beckmannia syzigachne</i>				↔	↔						
オオイヌタデ <i>Persicaria lapathifolia</i>				↔	↔						
ヒメシヨオン <i>Stenactis annuus</i>				↔	↔						
ムシトリナデシコ <i>Silene armeria</i>				↔	↔						
ニワゼキショウ <i>Sisyrinchium yosulatum</i>				↔	↔						
ツルマンネグサ <i>Sedum sarmentosum</i>				↔	↔						
カワラサイコ <i>Potentilla chinensis</i>				↔	↔						
ミドリハコベ <i>Stellaria neglecta</i>				↔	↔						
ヤブジラミ <i>Torilis japonica</i>				↔	↔						
トマト <i>Lycopersicon esculentum</i>				↔	↔						
コセンダングサ <i>Bidens pilosa</i>				↔	↔				↑		
ホソムギ <i>Lolium perenne</i>				↔	↔						
アメリカイヌホウズキ <i>Solanum ptycantum</i>				↔	↔						
オオケタデ <i>Persicaria orientalis</i>				↔	↔						
クズ <i>Pueraria lobata</i>						↓					
ツタバウンラン <i>Cymbalaria muralis</i>				↔	↔						
サナエタデ <i>Persicaria scabra</i>				↔	↔						
アカツメクサ <i>Trifolium pratense</i>				↔	↔						
ヘクソカズラ <i>Paederia scandens</i>					↔	↔					
メマツヨイグサ <i>Oenothera biennis</i>						↔	↔				

種名	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
ヒルガオ <i>Calystegia hederacea</i>							↕				
ヤブガラシ <i>Cayatia japonica</i>							↕				
アキノエノコログサ <i>Setaria faberi</i>							↕	↗			
イヌビエ <i>Echinochloa crus-galli</i>							↕	↗			
ケイヌビエ <i>E. Crus-galli ver. Echinata</i>							↕	↗			
オオアレチノギク <i>Conyza sumatrensis</i>							↕	↗			
ツユクサ <i>Commelina communis</i>							↕	↗			
アメリカカタカサブロウ <i>Eclipta alba</i>							↕	↗			
オヒシバ <i>Eleusine indica</i>							↕	↗			
カンエンガヤツリ <i>Cyperus iwasakii</i>							↕	↗			
シロツメクサ <i>Trifolium repens</i>							↕	↗			
アメリカアリタソウ <i>Chenopodium anthelminticum</i>							↕	↗			
ヒメムカシヨモギ <i>Erigeron canadensis</i>							↕	↗			
センニンソウ <i>Clematis terniflora</i>							↕	↗			
ヨウシュユハツカ <i>Mentha arvensis</i>							↕	↗			
メドハギ <i>Lespedeza cuneata</i>							↕	↗			
シマスズメノヒエ <i>Paspalum dilatatum</i>							↕	↗			
イタドリ <i>Reynoutria japonica</i>							↕	↗			
オオブタクサ <i>Ambrosia trijida</i>							↕	↗			
ホソアオゲイトウ <i>Amaranthus hybridus</i>							↕	↗			
ヌマガヤツリ <i>Cyperus glomeratus</i>							↕	↗			
オオクサキビ <i>Panicum dichotomiflorum</i>							↕	↗			
シロザ <i>Chenopodium album</i>							↕	↗			
ガガイモ <i>Metaplexis japonica</i>							↕	↗			
コゴメガヤツリ <i>Cyperus iria</i>							↕	↗			

種 名	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
ヨモギ <i>Artemisia princeps</i>							↕	↕			
キクイモ <i>Helianthus tuberosus</i>							↕	↕			
カゼクサ <i>Eragrostis ferruginea</i>							↕	↕			
ヨシ <i>Phragmites australis</i>							↕	↕			
セイバンモロコシ <i>Sorghum halepense</i>							↕	↕			
ホウキギク <i>Aster subulatus</i>							↕	↕			
セイタカアワダチソウ <i>Solidago altissima</i>							↕	↕			
メヒシバ <i>Digitaria ciliaris</i>							↕	↕			
ノコンギク <i>Asrer microcephalus</i>							↕	↕	↑		
ヤブマメ <i>Amphicarpaea edgeworthii</i>							↕	↕			
クコ <i>Lycium chinensis</i>							↕	↕	↑		
ホズミノオ <i>Sporobolus fertilis</i>							↕	↕	↑		
オギ <i>Miscanthus sacchariflorus</i>							↕	↕	↑		

